「利他主義」を第一に

頑張る地元企業 43

あんしん保険センター

コンプライアンスも重視

保険のプロ、充実の商品群

他人の幸福や利益を図ることを、まず第一とする「利他主義」を社の精神に掲げる保険代理店。東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険、東京海上日動あんしん生命保険、アメリカンファミリー生命保険の四社の代理店として、充実した商品群を強みに、下関市から防府市までの地域を中心に営業を展開している。

石田秀隆社長(三)が一九九八年、山陽小野田市で個人創業し、二〇〇二年に法人化。〇三年四月、近隣の保険代理店と統合し、現在地に本社を移転。豊富な知識を持つベテランスタッフとともに「地域で一番の安心を提供する代理店」を目指し、年々、事業規模を拡大してきた。

取扱商品は、自動車、火災、傷害、旅行、個人年金など家庭生活に関する保険から、盗難、施設賠償責任、店舗休業、建設工事といった事業経営関連までさまざま。顧客は個人が約七割を占め、最近は厳しい経済環境を反映してか、既存の保険料で保障内容を厚くしたり、同じ保障内容で保険料を安くしたりする見直しの相談が多いという。

顧客により年齢や生活スタイルなどが異なるため、同社では予算や家族構成、求める保障内容をじっくりと聞き取り、それぞれに適した商品提供に力を入れているほか、コンプライアンス(法令順守)も徹底。法令や各種規則、社会的規範を破ることのないよう、従業員全員が常に意識して、業務に当たっている。

石田社長は「さらにいいサービスを提供したいと思っているが、そのためには人が足りない。業務の充実、事業拡大に向け、できれば若い社員を採用したい」と現在の状況を説明。今後については「社員が幸せになれるよう頑張っていきたい。それが、顧客の幸せにもつながると思う。将来的には、地域に感謝される会社を目指したい」と抱負を語った。

業務に励む従業員

社長プロフィル

石田秀隆（いしだ・ひでたか）

1975年12月19日山陽小野田市生まれ。有帆小、高千帆中、宇部フロンティア大付属香川高、神戸学院大経済学部卒。東京海上火災保険（当時）研修生を経て、98年に独立。趣味はバレーボールで、山陽小野田市のソフトバレーチーム、チャップリンに所属している。

大小路にある本社

会社概要

▽社名	有限会社あんしん保険センター
▽創業	1998年4月
▽本社所在地	宇部市大小路2丁目
▽代表者	石田　秀隆
▽資本金	600万円
▽従業員数	14人（委任型募集人を含む）
▽売上高	約6800万円（2009年3月期）
▽電話	31―0303
▽ファクス	31―0305

「地域に根差した一番店目指す」

宮原征樹さん

宮原征樹さん(四〇)は、生命保険と生命保険・損害保険一体型の「超保険」の営業をメーンに担当。常務としても会社の屋台骨を支えている。

「人と会うのが好きなので仕事は楽しい。今後若い社員が増え、地域に根差した一番店になれるよう、努力していきたい」と話した。（枡永）